朝明川水系

朝明川 洪水

四日市市 ハザードマップ

令和２年６月
令和４年６月一部改訂

YOKKAICHI CITY FLOOD HAZARD MAP

自分の命は自分で守る

状況に応じて 避難所に限らず 柔軟に避難・対応

在宅避難、親戚・知人宅等（浸水のおそれが低い場合）も含めて避難先を考える

命を守る行動を決断できるのはあなただけです！

逃げどきマップで探して記入しましょう

浸水しない避難所や親戚・友人宅など

浸水後もとどまれる **高くて丈夫な建物**

発　行　四日市市　　企画・編集　四日市市危機管理課、（株）アイ・ディー・エー社会技術研究所
監　修　片田敏孝（東京大学大学院情報学環特任教授）
配布地区　保々地区・下野地区・八郷地区・富洲原地区・富田地区・大矢知地区（全戸配布）

問い合わせ先　四日市市危機管理課
TEL　：　059-354-8119
FAX　：　059-350-3022

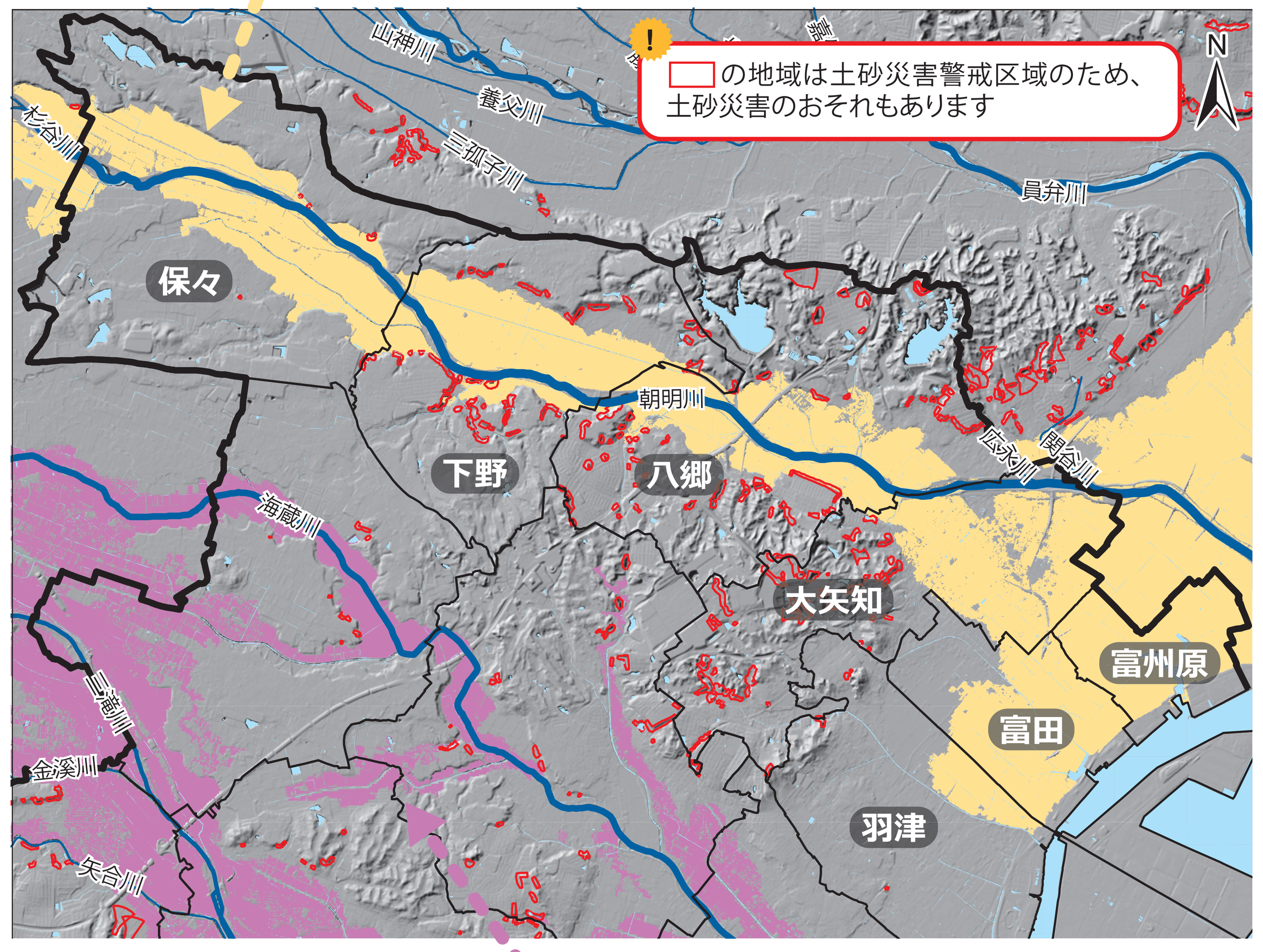
朝明川の河川氾濫の影響を受ける場合があります。

このマップは、朝明川水系洪水浸水想定区域図、三滝川・海蔵川水系洪水浸水想定区域図と土砂災害警戒区域図をもとに色づけしています。

気づきマップ

気づきマップでできること：**どの河川の浸水の影響があるか確認しましょう**

この色の地域は・・・ **朝明川** の氾濫によって浸水するおそれがある地域
朝明川流域の 24 時間総雨量 **752**mm の雨が降ったら



この色の地域は・・・ **三滝川や海蔵川** の氾濫によって浸水するおそれがある地域
海蔵川流域の 24 時間総雨量 **828**mm の雨が降ったら

災害では想定外がつきものです。色が塗られていないところでも危険があります。
このマップで示す想定は、シナリオのひとつであり、このとおりになるとは限りません。**想定にとらわれず、ご自身の判断で行動してください。**

命を守る行動　積極的に情報収集

台風の接近や低気圧などによる大雨が予想されるときは、気象情報をはじめ様々な情報が発表されます。
「知らなかった」「聞き取れなかった」ということのないように、注意しましょう。

情報の伝わり方

四日市市災害対策本部 → テレビ・ラジオ ／ メール・インターネット ／ アプリ ／ 防災行政無線 ／ 広報車 ／ 自治会などの呼びかけ ← 市民のみなさん

重要　自分から情報を取りに行きましょう

情報の入手方法

テレビ・ラジオで調べる

テレビ	ラジオ
地デジ NHK 3 ch	AM NHK 名古屋第１ **729kHz**
テレビの d ボタン（データ放送）	FM CTY-FM **76.8MHz**
	NHK- 津 FM **81.8MHz**
	レディオキューブ FM 三重 **78.9MHz**

電話で調べる

防災サイレン・音声放送確認ダイヤル
自動電話応答で、サイレンや音声放送の内容を確認することができます。
TEL **059-351-4004**

メールで受け取る

避難情報等のメール配信　事前登録をしましょう

四日市市安全安心防災メール
右の QR コードを読み取るか、下記のメールアドレスに空メールを送り、手順に従って登録してください。
t-yokkaichi@sg-p.jp
パソコンの場合はこちらから
https://plus.sugumail.com/usr/yokkaichi/home

緊急速報メール（エリアメール）　登録不要
避難指示などの情報は、「緊急速報メール（エリアメール）」により、対応した携帯電話に配信しています。
※一部対応していない機種もあります。詳しくは各携帯電話会社にお問合わせください。

アプリで受け取る

避難情報等をアプリで配信　QRコードでアプリをダウンロード

四日市市 S アラート
四日市市が発信する避難情報等を入手できます。
iPhone、iPad　／　Android

避難情報

避難が必要なときは、市から避難情報を発表します。
情報を受け取るための 四日市市安全安心防災メール は、事前に登録しておきましょう。

警戒レベル	行動を促す情報	状況	住民がとるべき行動
警戒レベル５	緊急安全確保	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！
警戒レベル４	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
警戒レベル３	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 高齢者等（避難に時間を要する人）以外の方も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル４までに必ず避難！
警戒レベル５は、必ず発令される情報ではありません。※ 警戒レベル５を待たずに、必ず危険な場所から避難！
※市が災害の状況を確実に把握できるものではないため

インターネットで調べる

気象情報、雨量・河川水位・潮位情報

四日市市防災気象情報
四日市市内の天気・各種注意報・警報の発表状況、雨量、河川の水位観測データなど。
URL https://yokkaichi-city.bosai.info/

気象庁
気象の注意報・警報、台風情報、地震・津波情報など。
URL https://www.jma.go.jp

防災みえ .jp
三重県内の天気、各種注意報・警報の発表状況、雨量、河川の水位観測データなど。
URL https://www.bosaimie.jp

国土交通省 川の防災情報
雨量や河川の水位観測データなど。
URL https://www.river.go.jp
スマホ版 https://www.river.go.jp/s/

CTY情報カメラ
四日市市内の河川や道路状況等のライブカメラ映像（1分ごと更新）
URL https://community.cty-cns.jp/livecamera/

川の水位情報（危機管理型水位計）（一般財団法人河川情報センター）
危機管理型水位計の観測値など。
URL https://k.river.go.jp

避難場所の開設・混雑情報

避難場所混雑情報サイト
各避難場所の空き・混雑状況を確認できます。
URL https://vacan.com/area/yokkaichi-city-evacuation-center/11

洪水から命を守る

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則ですが、逃げ遅れてしまった場合には、その場その時の状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

命を守る行動
警戒レベル３ 高齢者等避難 や 警戒レベル４ 避難指示 で
危険な場所から必ず逃げる！
台風の接近や低気圧などによる大雨が予測される場合には、浸水のおそれが少ない地域へ早めに避難しましょう。親戚や知人宅などへの避難も選択肢の１つです。

避難先として **浸水しない避難所や親戚・友人宅など** を探しましょう。

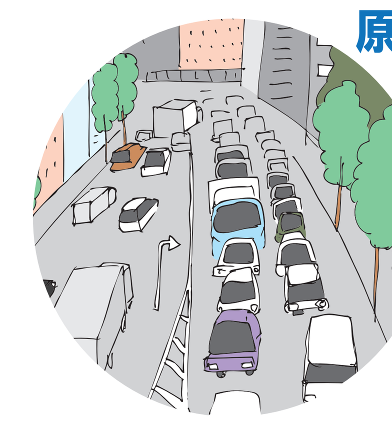
もし、逃げ遅れてしまったら・・・

命を守る行動
浸水後など、逃げ遅れてしまったら
浸水後もとどまれる高くて丈夫な建物へ
浸水の中を歩くことは危険です。逃げ遅れてしまったら、その場その時の状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

自宅にとどまれるか**逃げどき判定**しましょう。とどまれない場合は、避難先として、浸水後もとどまれる **高くて丈夫な建物** を探しましょう。

余裕を持って **早めに避難しましょう**
夜中は音も聞こえづらく、危険です。
台風の接近や、大雨が降り続く予想の場合は、暗くなる前に早めに避難しましょう。

原則徒歩で避難



車での避難は、渋滞の発生を招き、緊急車両の通行の妨げになりますので、原則徒歩での避難を心がけてください。

避難のときに危険な箇所

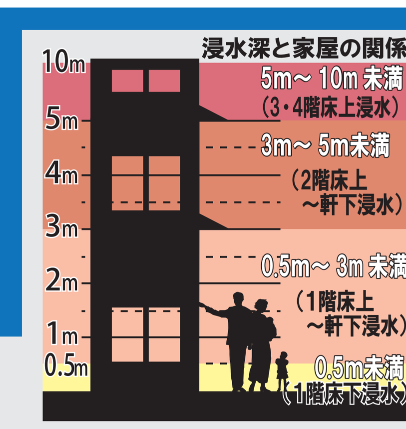
水が濁って足元が見えにくくなります。
フタが外れたマンホールや側溝などに転落して危険です。

高架下のアンダーパスなど、周囲より低く冠水しやすい道路の通行は避けましょう。

氾濫の流れの勢いが強く、建物が壊れたり、流されたりするおそれがある区域もあります。
避難情報を聞いたら直ちに避難しましょう。

逃げどきマップ判定フロー

裏面の逃げどきマップで、**逃げ遅れたときに自宅等の高い所への避難が可能か、必ず浸水前に避難所など自宅外への避難が必要か**を判定しましょう



自宅などの建物にかかる模様と浸水の色や、建物階数や構造で判定しましょう

スタート

Q1 建物の模様で判定
赤ストライプ（氾濫流（家屋倒壊等氾濫想定区域））がかかっていますか？
→ はい → 木造ですか？ → はい → **滞在不可** ✕
→ いいえ → Q2（木造ですか？ → いいえ → Q2）

Q2 青網目もよう（河岸浸食（家屋倒壊等氾濫想定区域））がかかっていますか？
→ はい → **滞在不可** ✕
→ いいえ → Q3

Q3 赤囲い または 黄囲い がかかっていますか？
→ はい → **滞在不可** ✕
→ いいえ → Q4

Q4 建物にかかる色で判定

①建物にかかる浸水の色は？	②建物の階数は？	朝明川が氾濫したら、判定した建物には	逃げどき判定（行動指針）浸水前	浸水後や避難が遅れた場合
赤	５階以上	滞在可		無理に避難しない
赤	１～４階	滞在不可 ✕	浸水域外へ避難する	近くの利用可能な避難所や丈夫な建物へ避難する
橙	３階以上	滞在可		無理に避難しない
橙	１～２階	滞在不可 ✕	浸水域外へ避難する	近くの利用可能な避難所や丈夫な建物へ避難する
薄い橙	２階以上	滞在可		無理に避難しない
薄い橙	１階	滞在不可 ✕	浸水域外へ避難する	近くの利用可能な避難所や丈夫な建物へ避難する
黄色		滞在可		無理に避難しない
白		滞在可	浸水は想定されていませんが、万が一に備えて避難先を考えておきましょう	無理に避難しない

Q1～Q3で「滞在不可」の場合：浸水前 浸水域外へ避難する ／ 浸水後や避難が遅れた場合 近くの利用可能な避難所や丈夫な建物へ避難する

浸水域外へ避難する：警戒レベル３ 高齢者等避難 や 警戒レベル４ 避難指示 で必ず逃げる

裏面の逃げどきマップで、避難先を探して決めておきましょう

決めた避難先を表紙に記入しましょう！

警戒レベル３ 高齢者等避難　警戒レベル４ 避難指示 で必ず逃げるところ
例えば、浸水しない避難所や親戚・友人宅など

逃げ遅れてしまったとき、安全を確保するところ
例えば、浸水後もとどまれる 高くて丈夫な建物

逃げ遅れてしまったときの

自宅滞在の心得

水道や電気・ガス・トイレなどが１週間程度使えなくなることもあります。十分な準備と長期間孤立してしまうことの覚悟が必要です。

浸水が及ぶ高さにとどまっていては危険です。
建物の上層階など、浸水から安全に身を守れる場所へ避難しましょう。

水や食料などの備蓄品を浸水しない高いところに準備しておきましょう

家族防災手帳や津波避難マップをあわせて確認

□**自然災害から命を守る対応**を確認しましょう。
□**非常持ち出し品・備蓄品一覧**を見て、準備しておきましょう。

四日市市防災情報ホームページで公開中
URL https://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/
※各種最新の情報については、四日市市防災情報ホームページをご確認ください。